

産業技術総合研究所 環境化学技術研究部門

平成22年度 研究ユニット評価委員会 議事要旨

1. 日 時：平成22年12月21日（火）13：00－17：30

2. 場 所：独立行政法人 産業技術総合研究所  
つくばセンター つくば中央第5事業所 5－2棟 6階第3、4会議室

3. 議事

- (1)開会挨拶 上田 完次 理事・評価部 部長  
(2)委員紹介、資料確認 金澤 健治 評価部 研究評価推進室 総括主幹  
(3)研究ユニット評価 ー基本的考え方及び実施方法ー 鈴木 理 評価部 研究評価推進室 室長  
(4)ユニットによる説明（質疑含む）（議事進行：秋鹿 研一 評価委員長） 中岩 勝 研究部門長 他  
(5)総合討論・委員討議・全体講評（議事進行：秋鹿 研一 評価委員長）  
(6)閉会挨拶 上田 完次 理事・評価部 部長

4. 議事概要

(1)研究ユニット評価概要説明

資料4に基づき、評価部より研究ユニット評価の概要について説明が行われた。

(2)環境化学技術研究部門の説明と質疑応答

資料5及び研究部門からの説明資料に基づき、環境化学技術研究部門のユニット全体、イノベーション推進への取り組みや研究ユニット運営の取り組みについて説明が行われ、評価委員による質疑応答が行われた。また、3つのユニット戦略課題毎に説明が行われ、それぞれについて評価委員による質疑応答が行われた。

(3)全体を通しての質疑応答

環境化学技術研究部門の説明全般について総合討論が行われた。

(4)委員討議、全体講評

今回の評価に関して、評価委員による討議が行われ、委員長はじめ外部・内部評価委員より実施者に対する講評が行われた。

5. 出席者

[外部評価委員]

秋鹿 研一 放送大学 東京世田谷学習センター 所長 （評価委員長）  
勝原 豊 元セントラル硝子株式会社 リサーチフェロー  
小藤 浩恭 味の素ファインテクノ株式会社 執行役員  
瀬戸口 泰史 みずほ情報総研株式会社 環境・資源エネルギー部 次長  
都留 稔了 広島大学大学院工学研究院 化学工学専攻 教授  
藤原 謙二 三井化学株式会社 研究本部 触媒科学研究所 研究主幹

[内部評価委員]

濱 純 首席評価役  
富樫 茂子 首席評価役

[研究ユニット：環境化学技術研究部門]

中岩 勝 研究部門長  
柳下 宏 副研究部門長／イノベーションコーディネータ  
大森 隆夫 副研究部門長  
佐藤 一彦 主幹研究員  
北本 大 主幹研究員  
原 重樹 膜分離プロセスグループ 研究グループ長  
島田 茂 精密有機反応制御グループ 研究グループ長  
韓 立彪 精密有機反応制御第2グループ 研究グループ長  
安田 弘之 分子触媒グループ 研究グループ長  
藤谷 忠博 固体触媒グループ 研究グループ長  
遠藤 明 化学システムグループ 研究グループ長  
榊 啓二 バイオケミカルグループ 研究グループ長  
国岡 正雄 循環型高分子グループ 研究グループ長  
田村 正則 フッ素化合物グループ 研究グループ長  
池崎 真理子 研究部門付〔主務：つくばセンター つくば中央第五事業所  
第五研究業務推進部 主査〕  
小河原 良雄 研究部門付〔主務：つくばセンター つくば中央第五事業所  
第五研究業務推進部 主査〕

[研究統括、副研究統括、分野研究企画室]

矢部 彰 理事／環境・エネルギー分野 研究統括  
大和田野 芳郎 環境・エネルギー分野 副研究統括  
安田 和明 環境・エネルギー分野研究企画室 研究企画室長  
五百蔵 勉 環境・エネルギー分野研究企画室 企画主幹

[オブザーバー]

須田 洋幸 企画本部 総括企画主幹  
山中 忠衛 イノベーション推進本部 イノベーションコーディネータ  
名川 吉信 イノベーション推進本部 イノベーションコーディネータ  
増岡 登志夫 イノベーション推進本部 連携主幹  
南條 弘 イノベーション推進本部 連携主幹  
泉 和雄 イノベーション推進本部 連携主幹  
北川 良一 イノベーション推進本部 連携主幹  
菅田 孟 イノベーション推進本部 産学官連携推進部 産学・地域連携室  
菊池 仁 つくばセンター つくば中央第五事業所 第五研究業務推進部 チーム長  
菊川 伸行 広報部

[事務局：評価部]

上田 完次 理事／評価部 部長  
遠藤 秀典 審議役  
鈴木 理 研究評価推進室 室長  
金澤 健治 総括主幹  
金 賢夏 総括主幹

## 6. 配布資料

資料1：議事次第

資料2：出席予定者

資料3：座席表

資料4：平成22年度研究ユニット評価 ー基本的考え方及び実施方法ー

資料5：研究ユニット評価資料

環境化学技術研究部門 研究ユニット説明資料

## 7. その他

研究ユニット評価委員会に先立ち、研究現場視察が行われ、評価委員による質疑応答が行われた。